



つたえる子

令和7年7月16日(水)
柳川市立藤吉小学校
学校だより No.9
発行者 野中 裕二

小暑の候、保護者の皆様、地域の皆様には益々ご健勝のことと拝察いたします。

先日の朝、東門に向かってしていると、花壇にマリーゴールドが、とっても美しく咲いているのに気付きました。私は、思わず近くに居る子ども達に「綺麗なお花やね!」と声をかけました。

別の日の朝、また花壇の横を通りかかると、栽培委員会の子も達が、ジョウロで熱心に水やりをしていてくれました。「お疲れ様!」と声をかけると、「はい!」と気持ちのよい声が返って来ました。ジョウロから勢いよく出る水の線が、太陽の光に照らされて光っていました。花が綺麗に咲いている理由が分かりました。

☆夏の思い出♪藤吉サマーフェスティバル!!



【下級生に優しさを伝える上級生の姿がたくさん見られました】

7月11日(金)に『藤吉サマーフェスティバル』が開催されました。『藤吉サマーフェスティバル』は、昨年度から始まり、今年度で2回目です。始まりは、昨年度の運営委員会の子も達が、「梅雨の時期に教室で暴れる人や廊下を走る人をなくしたい。」「何か工夫をすることで室内で安全に楽しく過ごすことができないだろうか。」と考えたことからでした。

今年度も、子ども達は、各学級で考えられた催し物に参加したり、お世話をしたりして、手作りの「夏祭り」を満喫していました。

☆着衣の水泳～6年生が優しくサポート～



今年度の水泳の学習の最後に、各学年で着衣水泳を行いました。不意に堀や川に落ちたとき、慌てることなく、できるだけ長い時間浮くことができるように、体の力を抜いて浮く練習をしました。

【1年生を優しくサポートする6年生の子も達】

1年生が行う際には6年生が補助をしてくれました。はじめ、1年生の子も達は、緊張から体に力が入り、なかなか浮くことができませんでした。しかし、6年生が「下から持つてるから心配せんでいいよ。」「あごを引いて力をぬいてごらん。」と優しく声をかけ、少しずつ支えを外していくと、最後には、びっくりするほど長い時間浮くことができるようになっていました。

プールの中で6年生の優しさがキラキラ輝いていました。